

高温続き！ 積み下ろし作業注意

熱中症に注意、「水分補給」

- 疲れを感じる前に、早目の休憩で過労防止
- 夏バテ防止対策（十分な睡眠、ビタミン・ミネラルの多い食事での体調管理）
- 熱中症予防のため、「水分」と適度な「塩分」補給

北海道 熱中症60人搬送 3人死亡

2019年08月02日 18時40分

NHKが2日午後4時現在で道内各地の消防に取材したところ、熱中症や熱中症の疑いで搬送された人は合わせて60人に上りました。このうち、三笠市、登別市、美幌町では、合わせて3人が死亡しました。

【三笠で60代男性死亡 深夜、寝ていて意識不明】

三笠市消防本部によりますと、2日午前0時15分ごろ、寝室のベッドで寝ていた60代の男性が意識不明の状態で見つかりました。男性は病院に運ばれましたが死亡が確認され、搬送先の病院で熱中症による死亡だと診断されたということです。

【登別では60代女性 トイレで死亡、体温40℃】

登別市消防本部によりますと、2日午前4時ごろ、登別市の住宅で60代の女性がトイレで倒れているのを家族がを見つけ、消防に通報しました。その場で死亡が確認されました。女性の体温は、40度を超えていたということで、消防は熱中症による死亡とみています。

【美幌町では80代女性 住宅で倒れていた】

2日午前11時すぎ、美幌町の住宅で、意識と呼吸がない状態で倒れていた80代の女性を同居する家族がみつけて、消防に通報しました。女性は、搬送先の病院で死亡しました。搬送先の病院で熱中症の疑いと診断されたということです。